

事務事業名		交通安全対策特別事業			目標設定日	令和2年3月1日
					部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり		課・室	道路河川課
	政策	06	身近な生活基盤の充実		係	維持係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備		内線電話	266
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	8款	土木費		未計上	
	項	2項	道路橋梁費		実施期間	
	目	5目	道路橋梁維持費		合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民		意図（どのような状態にしたいのか）	安全で快適な道路交通を確保する。	
現状・課題	適切な交通安全対策工事を行い、交通事故の減少が求められている。					
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務		道路法第42条			
事務事業概要	交通安全対策工事を実施する。					
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容				活動量	
	交通安全路面標示工事				L = 10, 000m	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	7,000,000	7,000,000
補正・流用等		円	4,443,000		—	
合計		円	11,443,000	7,000,000	7,000,000	
決算（見込）額 A			円	11,295,720	7,000,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源		円	11,295,720	7,000,000	7,000,000	
正規職員数		人	0.64	0.54	0.59	
人件費 B		円	4,117,760	3,478,680	3,800,780	
総事業費 A+B		円	15,413,480	10,478,680	10,800,780	
市民1人当たりコスト		円	360	246	255	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
交通安全事故発生件数（中野市内）		減少	目標	140	件	140	件	140	件
			成果	104	件		件	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	路面表示（区画線等）の整備により交通安全に対する意識の向上を図る。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	安全で快適な道路交通の確保のため継続して交通安全対策工事を実施する。						

